

銀行名	宮崎銀行
タイトル	取引先の海外進出サポート
取組み内容	<p>【経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外ビジネス営業体制の強化による、お客さまの様々なニーズへの、スピーディーかつ、きめ細やかな総合サポートを目的に平成 26 年 4 月に「国際部」を新設し、当該業務の取組を強化している。 <p>【具体的な取組事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 取引先 A 社は日本国内で飲食店を複数店経営しており、更なる店舗展開において、海外も視野に入れ、当行に相談あり。 当行より出店候補地における諸情報を提供。条件等を考慮した上で台北市（台湾）への出店を決定。 出店における様々な支援を実施。 <ul style="list-style-type: none"> - 現地法人設立に当たり、関係政府機関（台北中日経済文化代表処、交流協会等）を紹介し、申請手続きがスムーズに行えるように支援。 - 提携銀行（中国信託商業銀行）を紹介し、現地での口座開設をサポート。 - 提携コンサルティング会社を紹介し、現地法人設立・運営を支援。 <p>上記の関係機関紹介においては、当社渡航の際に当行職員が同行しアテンドを実施。</p> <p>【お取引先にとっての効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外展開における方向性の決定。 海外出店の具体的手続きにかかる諸問題の解決。

銀行名	宮崎銀行
タイトル	事業承継・M & A 支援に関する取り組みについて
取組み内容	<p>【経緯】 近年、経営者の高齢化が進行しており、事業承継は地域経済にとっても重要な課題となっている。地元企業から事業承継・M & A における相談も年々増加していることから、平成 26 年 4 月に『事業承継・M & A 支援室』を設け、専担者 6 名にて当該業務の取組を強化している。</p> <p>【具体的な取組事例】 親族内承継を検討している経営者への支援 内部留保が厚く、収益性も高い優良企業。当行からの自社株評価提案をきっかけに事業承継検討を開始。自社株評価が高かった為、自社株対策を行ったうえで、後継者が出資した持株会社で現経営者の株式を買い取る手法で、株式移転手続き等の承継支援を行った。本案件を進めるなかで、スキームの作成および税務面での検証等が必要であったことから、外部専門機関と連携し取り組んだ。</p> <p>後継者が不在であり従業員への承継を予定している企業への支援 財務内容の良い調剤薬局であるが、親族に後継者がいなかったため、従業員である薬剤師への承継を検討していた。後継者である従業員の承継資金の負担が大きい事案であったが、専門家と連携して持ち株会社を設立する等、あらゆるスキームの検証及び税務メリット等を検討し、後継者の負担を軽減する等、承継支援を行った。</p> <p>【当該取組の成果】 上記 の案件ともに、外部専門家と連携することによりスムーズな承継を行うことができた。それにより地域企業の存続及び従業員の雇用確保等にも繋がった。また当行としても、当取組により融資支援も行うことができた。</p>